

# 令和7年度 安城市立今池小学校グランドデザイン

## 目 標

- ・主体的に生きる児童の育成を軸にした学習指導・生徒指導を実践する学校
- ・すべての児童、教師、保護者、関係者が学校の一員として考え、支え合うことのできる学校

## めざす児童

- すすんで考えチャレンジする子
- 自他を大切にし、認め合う子

### ○ひとりひとりが学びを自覚できる学習指導

- ・教科の特質に合わせた見方・考え方を獲得させる授業
- ・児童が自らの課題解決に向けて学びにのめり込み、深い学びに導く授業過程、教師支援の工夫
- ・個別最適な学び・協働的な学びを循環させ、児童が主体的に学ぶ授業（学びを自己調整する授業過程）
- ・メタ認知や次時につながる振り返りの工夫  
学びを自覚できる教師等の価値づけの実践

児童の評価(90%以上を目標とする)

- 友達や先生の話をしっかり聴いている
- 授業では進んで自分の考えたことを伝えている
- 友達と仲良くしている
- 学級に問題があれば、みんなで協力して解決できる
- 困ったり悩んだりしたとき、相談できる友達がいる
- 困ったり悩んだりしたときに相談できる先生がいる
- 自分にはよいところがある

### ○かけがえのないひとりひとりを大切にする生き方

- ・自他の個性や考え方を尊重した教育  
Must を Will の考え方に導く指導  
(自己選択を促す生徒指導)
- ・自己有用感、居場所づくり  
児童の自発的な活動を支援する体制の整備  
学級活動 クラス会議 学級係(会社活動)  
委員会 クラブ活動  
異学年交流の推進 エンジョイなかよしタイム
- ・差別や偏見をゆるさない、命を大切にする教育
- ・多文化共生、個別支援教育  
ワールドルームによる取り出し授業  
「わかば」日本語初期指導教室との連携  
「かんたん日本語」の実践  
体験的な国際理解教育を実践

チャレンジいっぱい  
笑顔いっぱい

～自分も大切  
みんなも大切～



## めざす教師

- 児童ひとりひとりを大切にし、よさや活力を引き出す教師
- 互いの力量向上を意識し、参画意識の高い教師

- ・教育者としての授業力向上を目指した授業研究  
有識者の招聘(岐阜聖徳大学 玉置 崇教授)  
研究授業の協議の充実  
ICT ツールの有効な使い方を探る
- ・学級経営力の向上を図る研修  
ハイパーQJの実施と分析  
個別相談の充実(多面的児童理解の充実)  
定期的な学級診断と学級、児童支援の手立てを検討

- ・いじめ、児童の問題に対する教師同士の協力体制  
いじめ不登校対策委員会 情報の共有化  
早期発見、早期対応のシステム  
「心の天気」「各種アンケート」個別相談活動  
「いいところみつけ」など
- ・業務のスリム化に向けた分業、協働体制づくり

## めざす学校

- 保護者、地域との信頼関係を基盤とした協働体制
- 安全管理、防災体制を整備した安心・安全な学校

- ・学校運営協議会の設置  
地域学校協働活動とPTAとの協働体制整備  
授業 学校行事 児童の安全 勤労体験学習等の協働
- ・地域との相互支援体制づくり  
地域行事への積極的な参加  
クラブ演奏 ボランティアの参加  
地域教育活動への教員の派遣  
地域との防災組織づくり

- ・親子ふれあい活動の推進  
地域と協力して行事を実施  
じゃがいもの会 芸術教室 もちつきの会
- ・教育活動の発信 共通理解
- ・緊急時における児童の安全と学びの場の保障
- ・学校施設の安全管理を常時行う